

- ① 新刊書の事前情報です。配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願い致します。  
 希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。  
 ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきますのでご了承下さい。  
 ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。  
 ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。併せてご利用下さい。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2014年11月上旬配本</b> 定価3564円(本体3300円+税) 有岡 利幸 著 <b>椿</b> ★★ 日本原産の椿は、意外にも平安時代までは花木として愛好されることは少なかった。ところが近世初期になると、本草書の刊行や栽培・育種技術の飛躍的発展によって空前の大ブームが起り、今日に至るまで人びとは多種多様な花を愛でている。花の観賞の話をはじめ、椿油や木材、生垣や防風林としての利用、信仰や昔話、民俗まで網羅した、椿の大百科。 ☞ 好評既刊書:もの与人間の文化史『梅』『桜』『温室』『桃』『香料植物』など。	四六判上製・336頁 《もの与人間の文化史168》 <b>ISBN978-4-588-21681-7 C0320</b>
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2014年11月中旬配本</b> 定価2592円(本体2400円+税) レイ・チョウ 著/本橋 哲也 訳 <b>標的とされた世界</b> 戦争、理論、文化をめぐる考察 ★★ あらゆるものが視覚的表象となった原子爆弾投下後の世界において、他者の他者性を標的としつつけるアメリカの超越的欲望を論じた「世界が標的となる時代」、差異や他者性を内部化する強迫的な運動として脱構築を再考する「言及性への介入、あるいはポスト構造主義の外部」ほか三論文。ドゥルーズによるフーコー読解を敷衍しつつポスト構造主義理論の閉鎖的空間を揺さぶり、その「外部」を問いに付す試み。 ☞ 同著者既刊書:『ディアスポラの知識人』(青土社)『女性と中国のモダニティ』(みすず書房)ほか。	四六判上製・206頁 《サピエンティア38》 <b>ISBN978-4-588-60338-9 C3330</b>
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2014年11月下旬配本</b> 定価3672円(本体3400円+税) 秋富 克哉・安部 浩・古荘 真敬・森 一郎 編 <b>ハイデガー読本</b> ★★ 存在という出来事への根源的思索を通じて、西欧形而上学の歴史を解体し、諸学に決定的衝撃を与えた「20世紀最大の哲学者」ハイデガー。その前期・中期・後期へと展開する思索の歩みを、「転回」の精緻な読解も含め、日本の研究者の総力を挙げて論じ、これまでの研究史を更新する試み。既刊『全集』の各巻ごとの内容概観、「黒ノート」をめぐるP.トラヴニー特別寄稿も収録する、充実・必携の入門書。 ☞ 約50人の執筆者が寄稿。12月新刊『サルトル読本』や既刊の哲学者『読本』シリーズとともにお勧めします。	A5並製・406頁 <b>ISBN978-4-588-15070-8 C1010</b>
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2014年11月7日配本</b> 定価3024円(本体2800円+税) ジュリア・クリステヴァ 著/池田 和子 訳 <b>外国人</b> 我らの内なるもの〈新装版〉 外国人をめぐる古来の差別と排斥、受容と同化の歴史を辿りつつ、秩序の越境者であると同時に内なる者を映す鏡でもあった外人=異人の相貌を浮き彫りにし、現代世界を深層から揺るがす(外国人問題)を我々の内なる(他者)の問題として鋭く問い直す。 ☞ 同著者既刊書:叢書・ユニベルシタス『恐怖の権力』『初めに愛があった』など。	四六判上製・284頁 《叢書・ユニベルシタス313》 <b>ISBN978-4-588-09994-6 C1310</b> ■新刊再委託■
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2014年11月7日配本</b> 定価4104円(本体3800円+税) ノルベルト・オーラー 著/藤代 幸一 訳 <b>中世の旅</b> 〈新装版〉 十字軍の遠征からコロンブスの発見の旅まで、中世1000年の旅のありようを描いて中世世界の実像に迫る。ガレー船の船底のすえた臭いが、凍傷の足の痛みがつつたわる。 ☞ 2014年7月18日に放送されたNHK『特報首都圏』にて、上橋菜穂子先生に紹介していただきました!	四六判上製・488頁 《叢書・ユニベルシタス274》 <b>ISBN978-4-588-09992-2 C0322</b> ■新刊再委託■
帖合・番線	部数	法政大学出版局 <b>2014年11月21日配本</b> 定価4104円(本体3800円+税) エマニュエル・レヴィナス 著/合田 正人 訳 <b>聖句の彼方</b> タルムード——読解と講演〈新装版〉 汲み尽くしえない謎をはらんだユダヤ教の聖典タルムードを通して、現下の諸問題に斬新な光を当てるレヴィナスの解釈学の極致。混沌とした今日の人間と世界を読み解く。 ☞ 好評既刊書:『レヴィナス著作集1 捕囚手帳ほか未刊著作』(小局刊)。定期購読のお申込み承ります!	四六判上製・350頁 《叢書・ユニベルシタス512》 <b>ISBN978-4-588-09995-3 C1310</b> ■新刊再委託■

ご担当者様 氏名: [ ] 担当ジャンル: [ ] TEL: [ ] E-mail: [ ]

- \* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。  
 \* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。  
 \* 今後、新刊内容のデータ等をeメールにて配信させていただきます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。